

第174回 組合会会議録

令和6年6月19日

福岡県市町村職員共済組合

## 第174回組合会

開催日時 令和6年6月19日（水曜日）午後2時  
場 所 福岡市博多区千代4丁目1番27号  
福岡県自治会館 101会議室

### 1 会議の目的である事項

#### 議 事

議 案 令和5年度決算の認定について

2 招集年月日 令和6年5月26日

3 議員の定数 20名

### 4 出席した議員の数及び氏名

#### 市町村長側議員

高	木	典	雄
平	井	一	三
広	松	栄	治
世	利	良	末
門	司		晋
森	下	博	輝
内	田	直	志

計7名

#### 職員側議員

隈	本	伸	也
篠	田	隆	教
田	中	紀	幸
工	藤	一	人
田	中	雅	義
白	谷	義	彦
和	佐	野	勝
安	田	智	弘
疋	田	修	一
中	原	紀	明

計10名

### 5 出席議員に議決権を委任した議員の氏名及び委任を受けた議員の氏名

#### 委任者

西	田	正	治
大	塚	進	弘
工	藤	政	宏

#### 被委任者

高	木	典	雄
高	木	典	雄
高	木	典	雄

(開会 午後2時)

## 6 開会の宣告

議長 それでは、ただいまから第174回組合会を開会いたします。

本日の出席議員は、市町村長側7名、職員側10名で、このほか議決権を出席議員に委任された議員が3名で、地方公務員等共済組合法施行令第11条に規定する定足数に達しました。

よって、ここに組合会が成立しましたことを宣告いたします。

なお、本日の組合会に出席できなかった市町村長側の、西田、大塚、工藤政宏議員が私に議決権を委任されておりますので、ご報告いたします。

## 7 理事長あいさつ

それでは、開会にあたり一言ごあいさつ申し上げます。

本日、ここに第174回組合会を開催いたしましたところ、公務ご多忙の折にもかかわらず、ご出席を賜りまして誠にありがとうございます。

また、平素より共済組合の事業運営につきまして、皆様方には格段のご協力ご支援を賜り厚くお礼申し上げます。

本日の組合会は、先にご案内申し上げておりましたとおり、令和5年度の決算の認定についてご審議をいただきます。皆様方の格別のご協力によりまして、議事が円滑に進行いたしますようお願い申し上げます。

さて、当組合の令和5年度決算につきましては、昨年度に引き続き各事業とも概ね順調に決算したところでございます。

短期給付につきましては、令和4年度から財政調整交付金事業の交付団体となり全国の市町村職員共済組合等から支援を受けている状況です。決算においては、5億3600万円の当期損失金を生じ、前年度から繰り越した欠損金補てん積立金3億800万円を取り崩して補てんしましたが、翌年度に2億2800万円を短期繰越欠損金として繰り越すこととなりました。また、介護保険につきましても、2800万円の当期損失金を生じましたが、前年度から繰り越した介護積立金を取り崩して補てんをしております。

保健事業においては、令和4年度から事業の変更をしてお

りますが、大きな混乱もなく順調に進めております。

長期給付におきましては、本年度は5年ごとの財政検証が行われる予定となっております。これからの議論には、被用者保険の適用拡大や保険料拠出期間の延長など大きな改正も含まれることが想定され、その動向については注視しなければなりません。引き続き全国市町村職員共済組合連合会と一体となって、年金事務の確実な遂行に努めてまいります。

そのほか福祉事業につきましても、組合員および被扶養者の生活の安定と福祉の向上に寄与する共済制度の目的を十分認識し、事業運営の改善を図ってまいります。

本年12月の健康保険証の新規発行終了が示され、マイナンバーカードの保険証利用が本格化します。当組合ではその利用率を11月時点で50%とするよう目標を設定し、その達成に向けて、広報紙による周知などあらゆる機会を通じて取り組みを続けていくこととしております。

今後も共済事業のより一層の発展のため、皆様方のご協力ご支援をお願い申し上げ、簡単ですが、開会のごあいさつとさせていただきます。

## 8 会議録署名者の決定

議長 それでは、地方公務員等共済組合法施行令第14条第2項の規定により、本日の会議録に署名する議員2名を決定したいのですが、このことにつきましては、従来からの慣例で議長の私が指名したいと考えておりますが、ご異議ございませんか。

(「異議なし」の声)

議長 ご異議もないようですので、私から指名させていただきます。

市町村長側から岡垣町の門司議員を、職員側から鞍手町の安田議員を本日の会議録署名者に決定いたします。

## 9 議事

議長 それでは、議事に入らせていただきます。

議案「令和5年度決算の認定について」を事務局から説明いたします。

事務局 それでは、議案「令和5年度決算の認定について」ご説明いたします。

(決算報告書に基づき、決算内容を説明)

議 長 ここで、「令和5年度の監査報告について」、中西監事から  
ご報告いただきます。

中西監事 それでは、監査報告書によりご報告いたします。

(別紙監査報告書により報告)

議 長 ありがとうございます。

それでは、ただいま令和5年度決算についての説明と監査  
報告がありました。ご意見ございませんか。

世利理事 監査についての質問ではなく初歩的な質問で申し訳ないの  
ですが、決算書43ページ投資有価証券明細表の内容について  
お尋ねしたいのですが、市町村が借入れをするということ  
でよろしいでしょうか。中身を見てみますと、偏っている  
というか、最終的に予算のこともあるでしょうけど、申し込  
んだときに抽選か何かされているのですか。

事務局 地方債の引き受けにつきましては、連合会の年金資金を借  
りて行っており、連合会で取り扱いの基準が定められており  
ます。県知事の同意もしくは許可を得ているもので、一般単  
独事業または教育・福祉施設等整備事業であることといった  
条件がありまして、事前に県と調整し、予算の範囲内で収ま  
るように申し込みがあります。県で調整されていると考えて  
いただければよろしいかと思えます。

世利理事 抽選というよりも県の方で調整されていると。

事務局 県知事の同意、許可を市町村が届け、そこで県が割り振り  
をされますので、共済組合で抽選をしたりとかはございませ  
ん。

世利理事 わかりました。

議 長 よろしいですか。

世利理事 はい。

議 長 他にございませんか。意見もないようでございますが、令  
和5年度決算については承認いただけるということによろし  
いですか。

(「異議なし」の声)

議 長 ありがとうございます。それでは、議案「令和5年度決算  
の認定について」は原案どおり決定いたします。

10 閉会の宣告

議長 以上、本日提出の議案につきまして、原案どおりご決定いただきまして、誠にありがとうございました。  
これをもちまして、第174回組合会を閉会いたします。

(閉会 午後2時35分)

地方公務員等共済組合法施行令第14条第2項の規定により署名する。

議長	長	高木典雄
議員	員	門司晋
議員	員	安田智弘